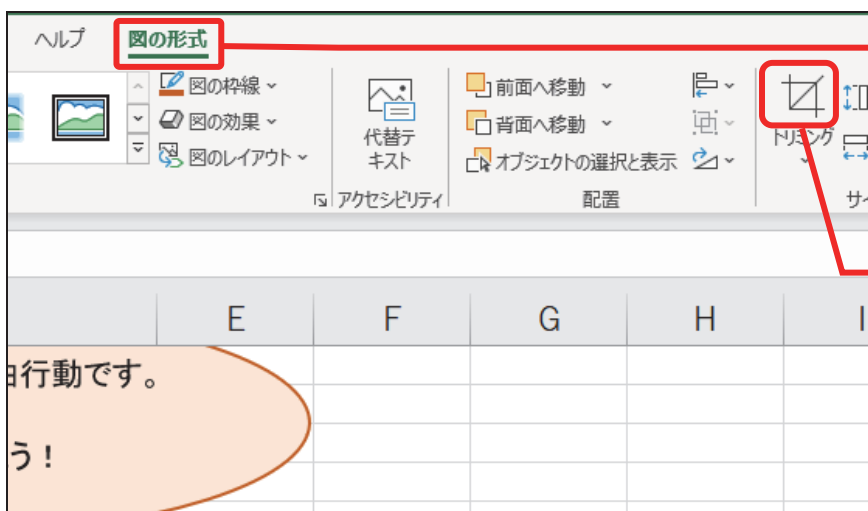


3-2 画像をトリミングする

「トリミング」とは画像の不要な部分を端から削って、構図を整えることです。挿入した画像をトリミングしてみましょう。





① トリミングしたい画像をクリックします。



② [図の形式] をクリックします。

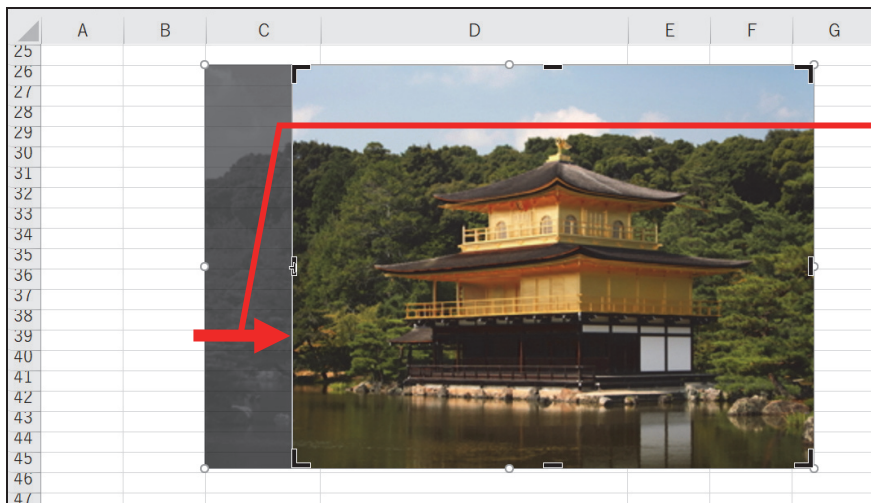
※ 2013 は [書式]

③  の  の部分をクリックします。

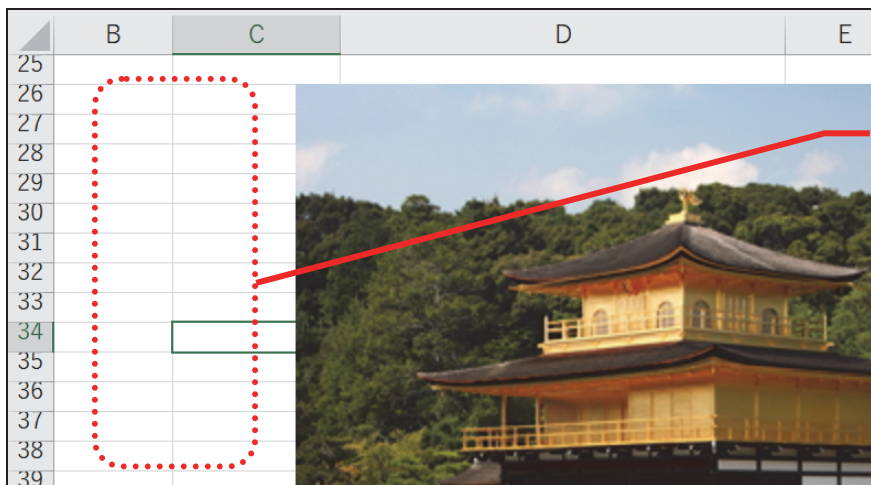


④ 削りたい場所のハンドルをポイントします。

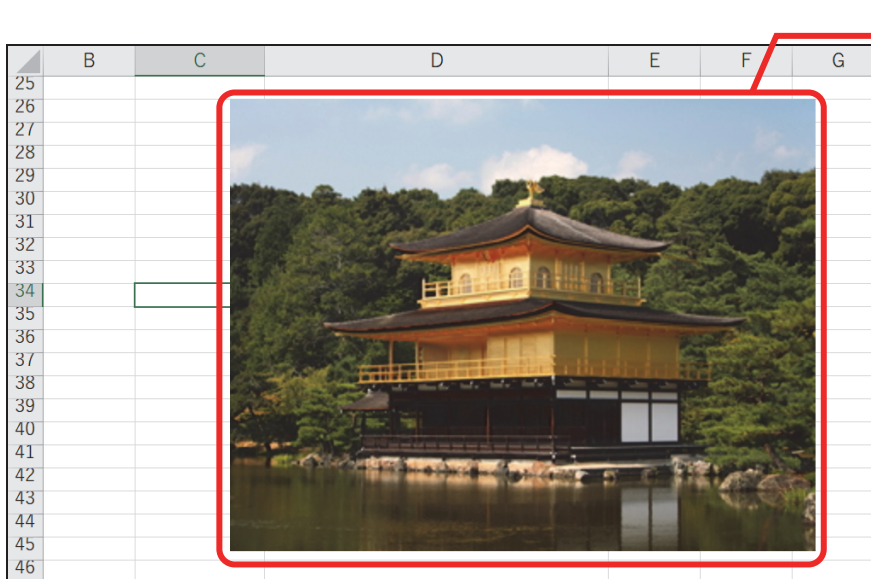
※ マウスポインタの形が黒い太線に変わります。



⑤ 削りたい分だけドラッグします。



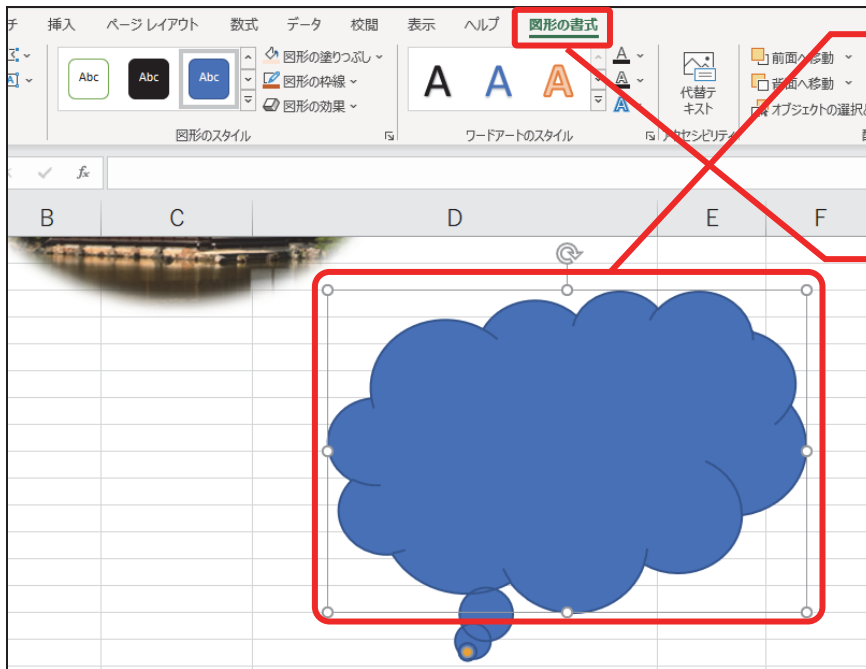
⑥ 画像以外の場所をクリックして確定します。



⑦ 画像がトリミングされました。

3-5 図形を画像で塗りつぶす

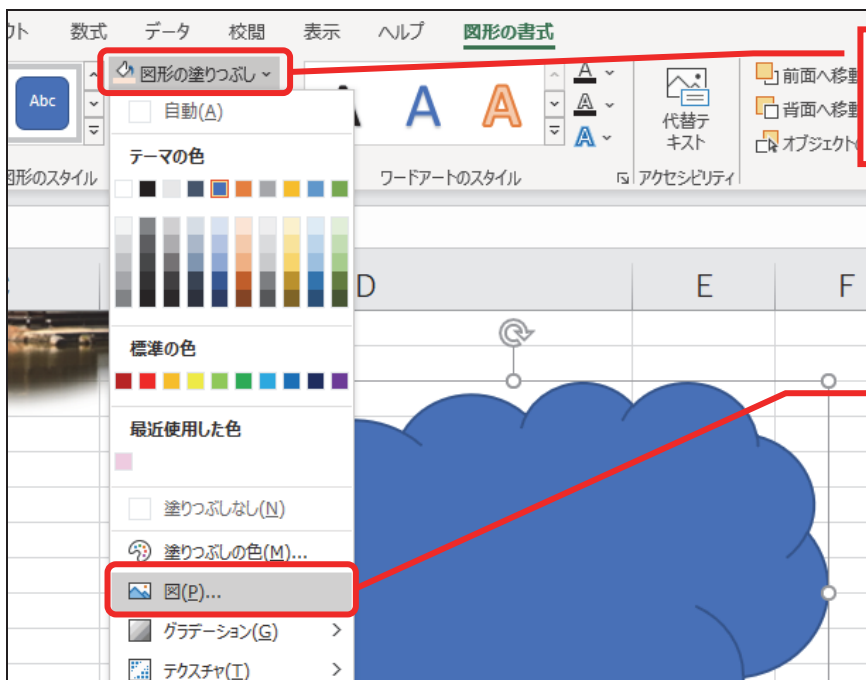
図形を画像で塗りつぶして、画像を図形で切り抜いたような効果を作ります。
雲形吹き出しを、画像「京都2」で塗りつぶしてみましょう。



① 画像で塗りつぶしたい図形をクリックします。

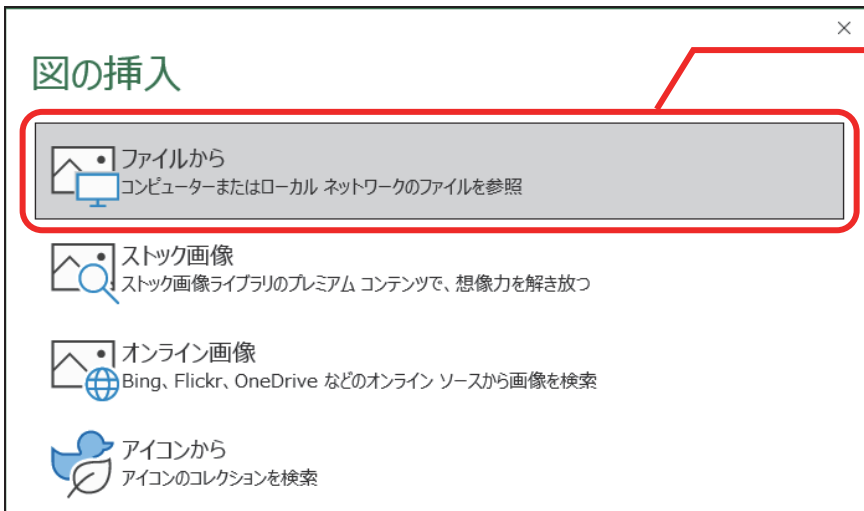
② [図形の書式] をクリックします。

※ 2013 は [書式]



③ [図形の塗りつぶし] をクリックします。

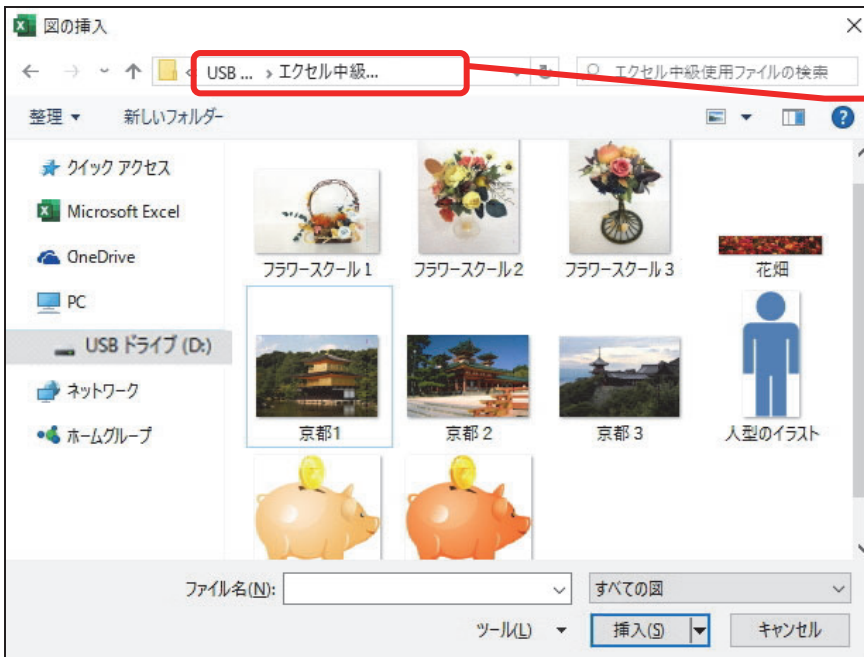
④ [図] をクリックします。



⑤ [ファイルから] をクリックします。



※ 2013は [参照] をクリックします。



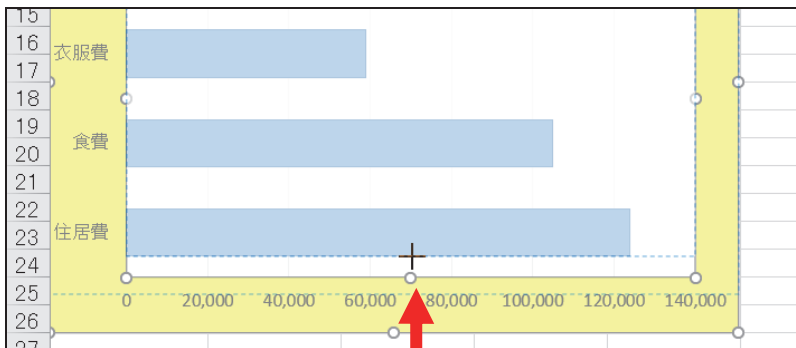
⑥ ファイルがある場所を指定します。

※ 図は、USB メモリ内の [エクセル中級使用ファイル] フォルダを開いた後の状態です。

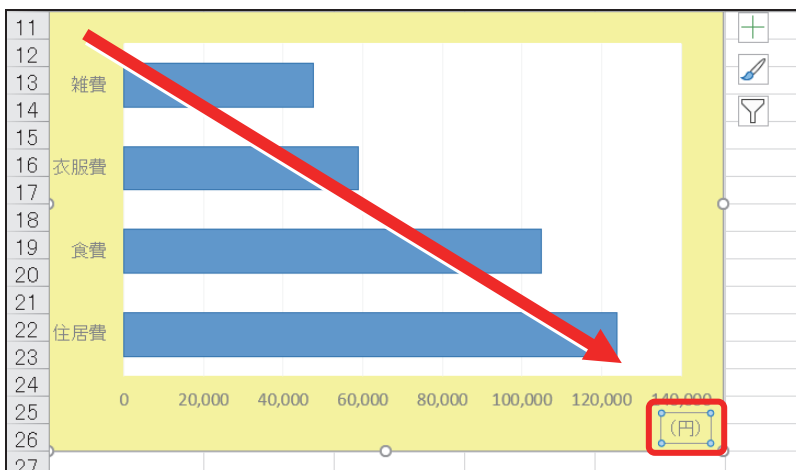


● グラフを編集する

① 下図を参考に、[プロットエリア] の大きさを縦に少しだけ縮めましょう。

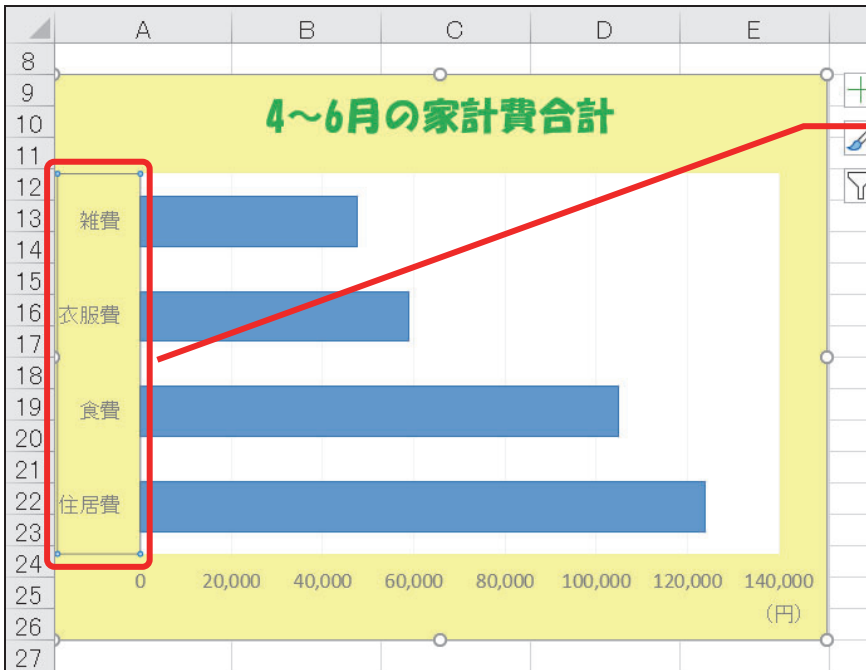


② 単位のラベルを下図のあたりに移動しましょう。

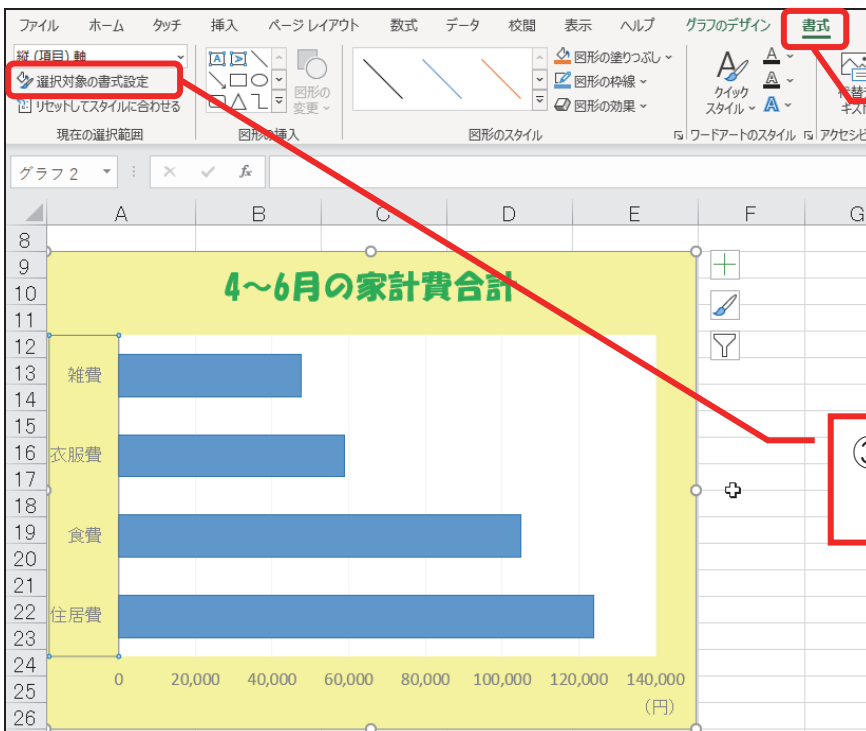


4-3 横棒グラフの順序を逆にする

横棒グラフの項目の並び順が、表の順序とは逆になっています。
順序が揃うように設定を変更してみましょう。



① [縦 (項目) 軸] をクリックします。

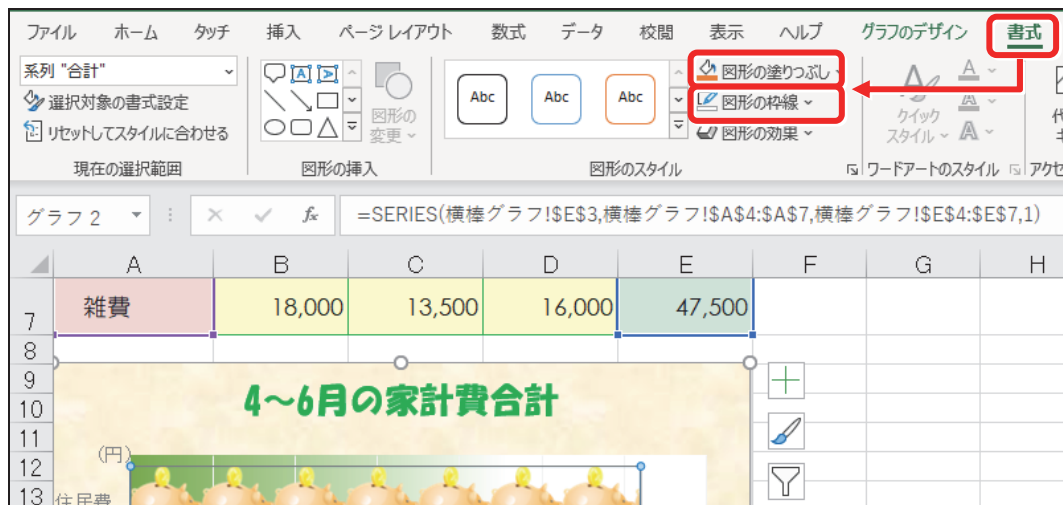


② [書式] をクリックします。

③ [選択対象の書式設定] をクリックします。

5-6 グラフの書式を変更する

グラフの各書式を変更する手順は、図形の書式を変更する手順（P.13～16）と同じ要領でできます。



次の指示に従って、グラフの書式を変更してみましょう。

● 系列の線をなしにする

- ① 系列の線を [枠線なし]（2013 は [線なし]）に変更しましょう。（P.15）



5-7 グラフの系列を個別に選択する

グラフの系列を個別に選択します。

[食費] の系列だけを選択してみましょう。



① 系列をどれか1つクリックします。

※ この時点では、全部の系列が選択されます。

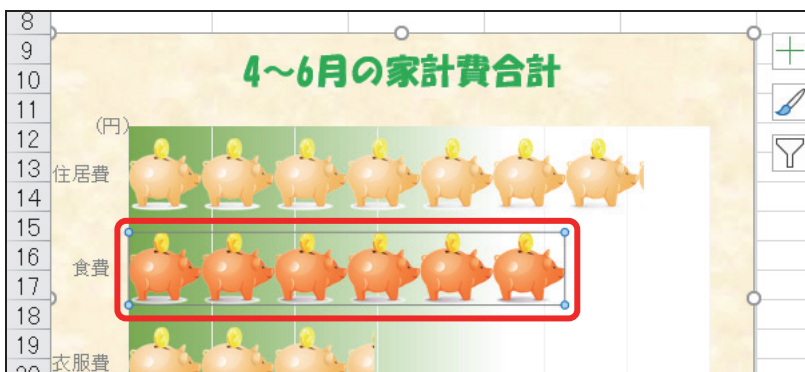


② 個別に選択したい系列をクリックします。

③ 系列が1つだけ選択されました。

● 系列を画像に変更する

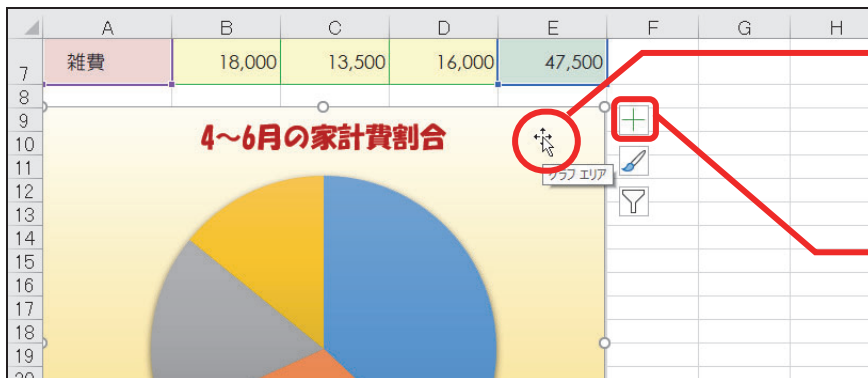
① 横棒グラフの [食費] の系列を、画像 [貯金箱2] に変更しましょう。(P.29)



6-2 データラベルを追加する

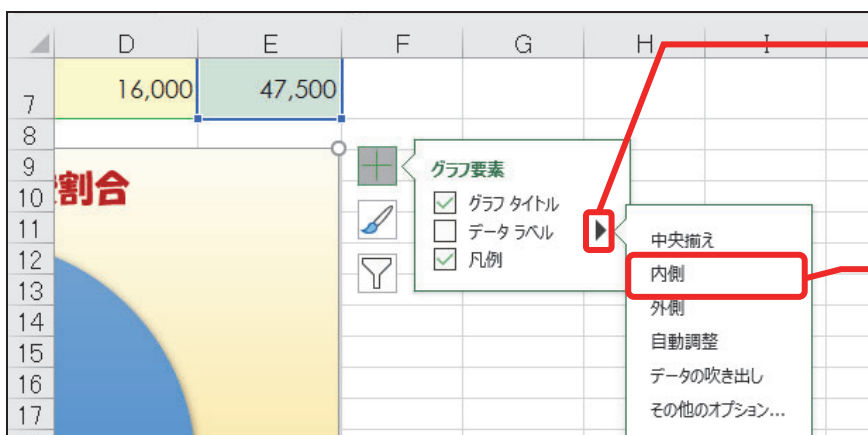
グラフにデータラベルを追加します。


円グラフの内部外側の位置に、データラベルを追加してみましょう。



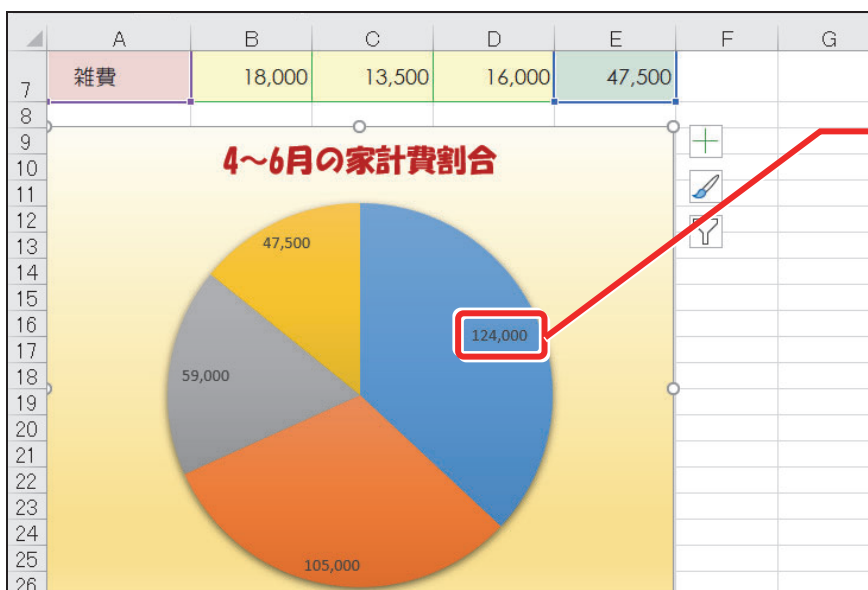
① データラベルを追加したいグラフを選択します。

② [グラフ要素] をクリックします。



③ [データラベル] の  をクリックします。

④ 表示したい場所をクリックします。
例：内側

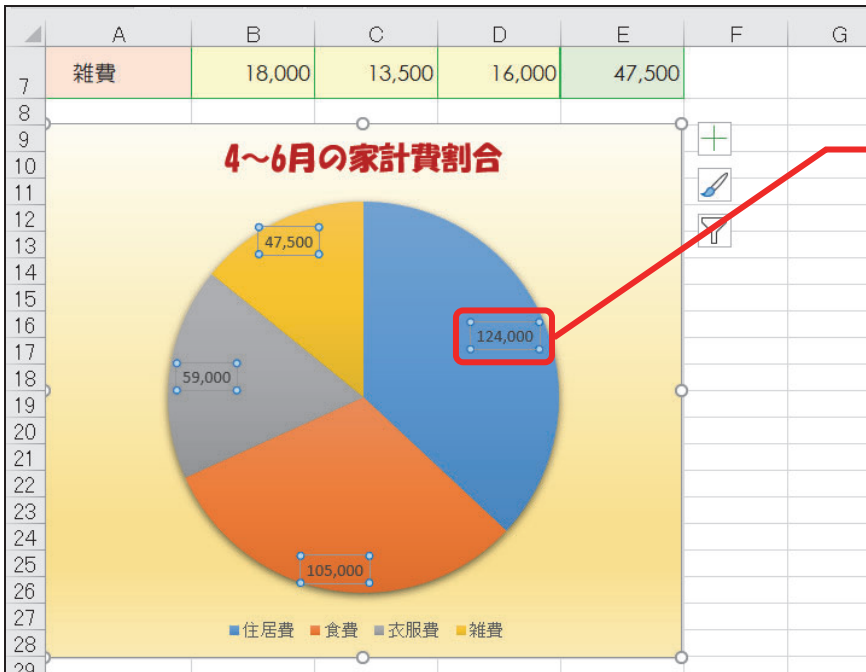


⑤ データラベルが表示されました。

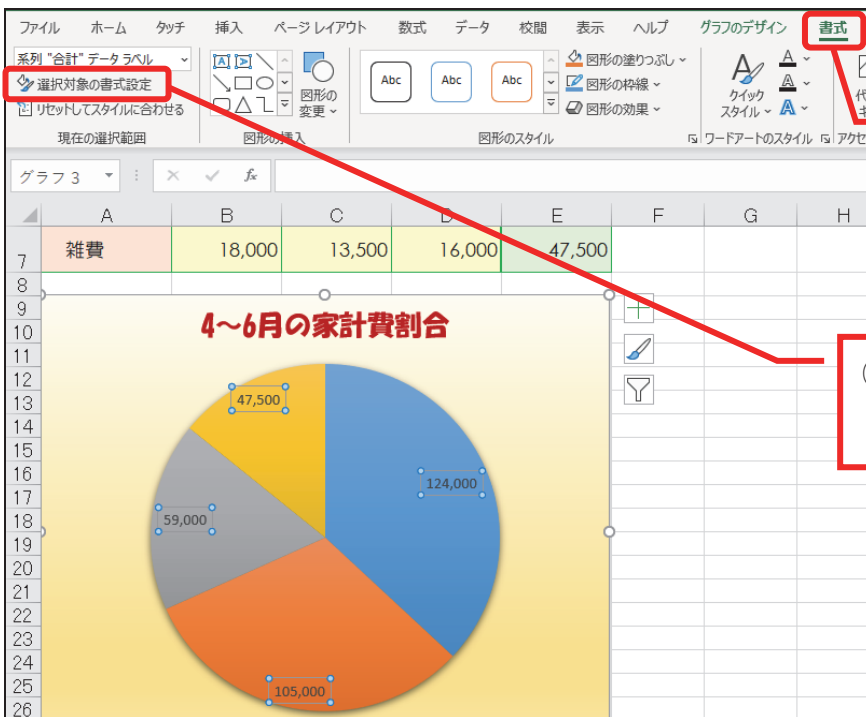
6-3 データラベルの内容を変更する

グラフに表示するデータラベルの内容を変更します。

円グラフに表示したデータラベルの内容を [パーセンテージ] と [分類名] に変更してみましょう。



① データラベルをクリックします。



② [書式] をクリックします。

③ [選択対象の書式設定] をクリックします。